

TOWN INFORMATION MAGAZINE

ふいえすた・小樽



生きて屍にならぬひと
キャリアウーマン

あなたは今この街に生きています
考えなければいけませんあなたの街**小樽**を

6

あなたが育くんできた街
そして私が創っていくこの街を.....

¥200

今回も
もりたくさんの中で
お届けします。
6号の発行です。

三 次

ヨットは楽し

P14

特 集

わからない人にも
よくわかる運河講座

P8

特 集

(連載第1回)

錢 通

しりべしのくにあさりむら
おおあざぜにはこむら

P18

好評連載中!

◆インタビュー◆

缶詰一筋70年

阿部 三郎さん

P4

◆ロシア珍道中◆

愛は国境を

越えるか

P20

80円紀行

モグラの体験レポート

第2弾

P2

錢 湯

あづま湯の巻

P22

寄稿ありがとう
すばらしい
時代によせて
(草志郎)
P6

読者の声 P31

あ手紙
本当にありがとう！

- 国体見て歩き
- パッチワーク
- 御殿まり
- コンサート

etc



ふいえすた小樽 -6号-

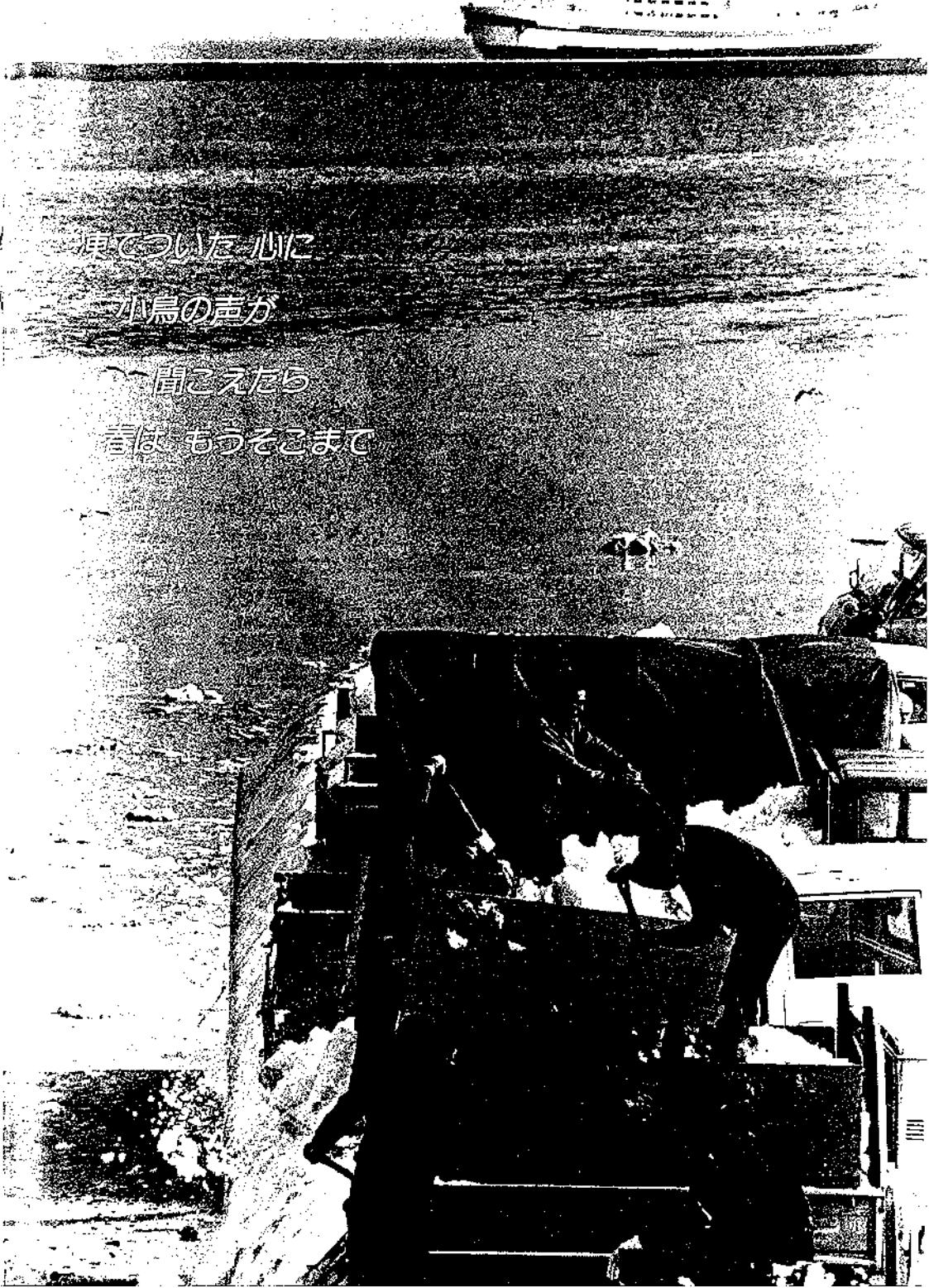
1980.3.10発行

東京ついた心に

小鳥の声が

聞こえたら

言はせようそこまで



今回は、日本の缶詰業界の先駆者、阿部三郎さんのお話を聞きに、編集部員3名で、でかけました。

編集部　さっそくですが、お生まれはこちらなんですか。お生まれは阿部さんえーと、越後なんです。越後の本産学校を出ましてね。そして、函館の堤商店（今のニチロ）に就職しました。

編集部　小樽にやつてくるきづかけは例だつたんですか。

阿部さん　えーと、函館がね、缶詰のふたと胴体をもつつのゴムがあるんですがね、それをひっくり返してね、工場が全焼してしまったんです。

阿部さん　えーそれですね。すぐそこに工場をねこしらえようと思つたら、その民政党と政友会が、それもたいした仲悪い時だつたのでね、どうしてとも函館は、工場を建てる事ができなかつたんですね。

編集部　それが、今の北海製罐ですね。阿えーえー。あれは大正十二年に、できんのですが、当時としては、たいした近代的な建物でしてね。日本中から見に来たんですが、三菱倉庫も見に来ましたね。

編集部　ところで、阿部さんは日本で初めて缶詰を作つた方だそうですが、阿部さん　まあそうですがね。昔はね初めて作つたんではなくてね、ハンドブローフタと胴体をもつつの

をしていたんだね。どうしてとも函館は、工場を建てる事ができなかつたんですね。

編集部　それが、函館の方が近くで便利だからね。

阿部さん　えーえー。あれは大正十二年に、できんのですが、当時としては、たいした近代的な建物でしてね。日本中から見に来たんですが、三菱倉庫も見に来ましたね。

編集部　さて、阿部さんは日本で初めて缶詰を作つた方だそうですが、阿部さん　まあそうですがね。昔はね初めて作つたんではなくてね、ハンドブローフタと胴体をもつつの

小樽は再び燃えるか 缶詰一筋 七十年



語り手

阿部三郎さん
北海製缶株式会社常務取締役
家庭をなぞと

ええそれで、私がアメリカへ行つたんです。アメリカ金士を回つて来てね。アメリカン・カンパニーから機械を買つてきましたよ。それで、函館のマスターは、函館の堤商店（今のニチロ）に就職しました。

編集部　という事は、日本で初めての缶詰の技術者だったんですね。

阿部さん　えーえー、そつなんですね。それに、真空シートマーケットをやる技術者は、私一人しかいなかつたもんだからね。身

体大事にセエとよく会長さんに言われたものです。

編集部　現在の缶詰の技術者は、すべて阿部さんの弟子という事になるんですね。

阿部さん　えーえー。そういう事になりますね。日本中の缶詰業界の人達を集めて、指導やらつたんですね。

編集部　それで、その機械を買つてアメリカへ行つた時も、十分と苦労が多い

かったと思いますが、その時の苦労話

日本中の缶詰業界の人達を集めて、指導やらつたんですね。

編集部　それで、その機械を買つてアメリカへ行つた時も、十分と苦労が多い

かったと思いますが、その時の苦労話

奥さん　視察という事で、何年もいたという事でないんですね。

阿部さん　えーえー、なにせ水産学校とか出てなかつたんですね。それで、函館で英語をマスターしなければならなかつたんですね。

編集部　私は、なぜか書つても、右から左へ、すぐに忘れてしまいますけれど、ソーラーのカーレ・レーモント

で知つてますかね。

編集部　えーえー、知つてます。全国的に有名な、缶詰で自家製ソーセージを作り、売つてゐる人ですね。

阿部さん　えーえー、彼とはねよく話をしていたもんだからね。アメリカに行く時は船に乗つて貰つてもらつたんですね。それがたいした助かりました。

編集部　ああそうですか。それで、アメリカには、ずい分長い間滞在していたんですね。

阿部さん　えーえー、彼は、函館で貿易会社をなぞと、

阿部さん　北海製缶株式会社常務取締役なぞと、

阿部さん　家庭をなぞと、

奥さん　視察という事で、何年もいたという事でないんですね。

阿部さん　えーえー、なにせ水産学校とか出てなかつたんですね。それで、函館で英語をマスターしなければならなかつたんですね。

編集部　私は、なぜか書つても、右から左へ、すぐに忘れてしまいますけれど、ソーラーのカーレ・レーモントで知つてますかね。

編集部　えーえー、知つてます。全国的に有名な、缶詰で自家製ソーセージを作り、売つてゐる人ですね。

阿部さん　えーえー、彼とはねよく話をしていたもんだからね。アメリカに行く時は船に乗つて貰つてもらつたんですね。それがたいした助かりました。

編集部　ああそうですか。それで、アメリカには、ずい分長い間滞在していたんですね。

阿部さん　えーえー、彼は、函館で貿易会社をなぞと、

阿部さん　北海製缶株式会社常務取締役なぞと、

阿部さん　家庭をなぞと、

ROCK & POP

プログレッシブな居酒屋

とーても

稲穂2-16-13

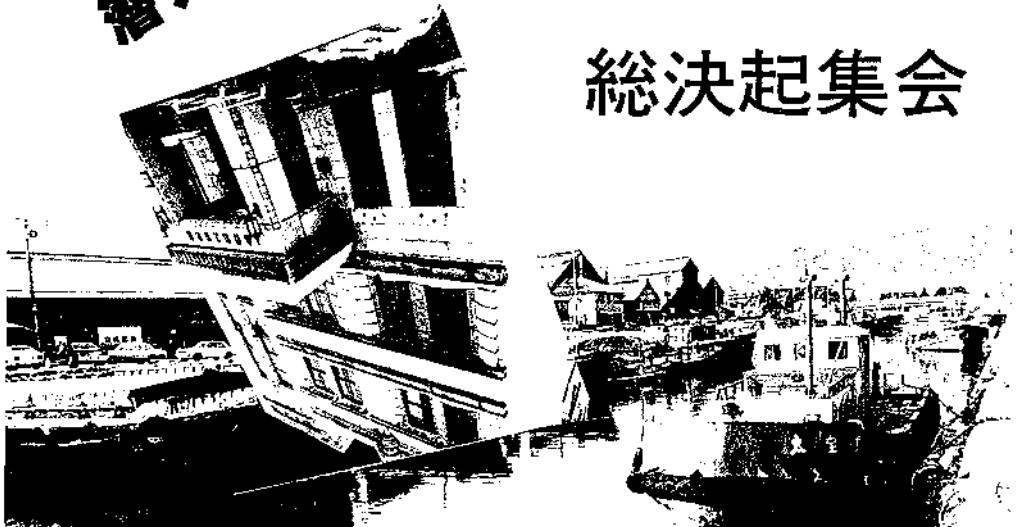
TEL 32-2924



博アルボ

道路促進派

総決起集会



あせり始めた促進派

の垂れ幕と、そして参加者のうち正走と上本部長以外の全員は、臨港線促進会主催で、と白地に赤で染め抜かれたハサケキ。こうれば、春闘勝利を目指す組合大會を読み、「こういっては組合の方々に失礼ですが」

冒頭の挨拶には期成会会長の川合一成氏が立ち、「花園交差点付近の住民は五号線の過剰な交通量のために、健康被害をしているのではないか。その為にも臨港線が必要だし、道路整備は市内のみならず後志、道央圏の問題であり、産業整備基盤の重要な一角である」と述べた。

第二ラウンドは五分と五分

意向を最優先させるということであり、車に市議会における決定だけ、それも強行採決という正道にはされた決め方では今後の展開生々ントン拍子に進められないということで、地元では真かから住民一致して道路を願っているという印象を与えたいらしい。

次に西尾上木部長から現状説明と保存を
議に負ることのないよう、道や回
ベルに陳情して致したと述べた
また、その後は中央バス乗務員、色内
港町会会長、鶴羽業界代表の意見発表
と続き、来賓の市長、山口、久田両道
議の挨拶となるが、皆一樣にもつと
強力な陳情をと述べた

すばらしい時代 によせて



草志郎

見舞 時空には無神な私がまたがる。ま、新聞を広げて見る。すると、これだと聞うコラムがしばしばある。これらは毎朝毎晩、欠かさず読んでいたら、それこそ感動の連続だらうと思ふのだが、さふもゆかぬ。

すばらしい時代

み、ある者は音楽、そしてある者はスポーツ等。それぞれ、高度な技術をもつて来ている。その余暇での技術

がよむ事は、少くとも半分が見えるのを
當面の事だし、とりあえず今は、精一
杯、ハッタリを飛ばしておく所存でい
る。

それぞれの地域にやがて、豊かな文化の芽を、育くんで行くだろう。

何かと云ふであろうとも、小樽はこの時代の私としては、このすばらしい時代の古頭が小樽に思えてならない。中央方面では大きな方的、地方の時代が来るときさやで來っている。この街、小樽はすでに、かくなる時代が始まっているからやめられない。すばらしい時代のすばらしい街は、すばらしい人々で埋もれている。小樽(有花園乱の祭り等)は、今、まさに聞こえているのだ。

才能の有無にかかわらず、与は心にゆとりを持つと言ふ事なのだと心得る。無論、片手間の仕儀が感じさせる體であるか、感じる間であるか、能動か受動かは論外の事。生活をして行くと言ふ事は、大変な事だ。その大変な生活苦を控えて、

体、すばらしいドラマの過程として紹
る。が当人にとっては、知らぬ顔の空
兵衛、それどころの話ではない。
だから、仕事に燃える事すらなければ
本当の心のゆとりも文化も、生まれ
しないのだと自身、肝に銘じておきな
さて、偉そうに、もつと言えるなら
どんな人でも心にゆとりのもてる、そ
して、何かを語りかけるような具体的
空間があつてくれたら、より一層、ま
ばらしい街になると思うのだか



The logo features the word "NATO" in large, bold, white letters with a black outline, set against a black cloud-like background. Below "NATO" is the word "JEANS SHOP" in a smaller, white, sans-serif font.

わからない人にも よくわかる 小樽運河講座



はじめに

小樽運河の保存のための慎重な審議をしてほしいという事を主旨とする、一住民直接請求はまたまた市側及び与党の強行な姿勢に一括されてしまい立するのか一般市民の皆様には非常にわかりにくいくらいが多いと思いますので、我「ふ・えすた小樽」編集部が「わからない人にもよくわかる小樽運河講座」気持ちはみな同じ激しく対立している市側と保存派も小樽をよくしようという気持ちはあるのである。

では何故これほどまでに意見が对立するのか一般市民の皆様には非常に立つたが、小樽っ子なら小樽を愛する人が多くいると思いますので、われらの小樽運河講座が「わからない人にもよくわかる小樽運河講座」を講演いたします。

氣持ちはみな同じ激しく対立している市側と保存派も小樽をよくしようという気持ちはあるのである。

車の通る一般的路と人々が其存する車の通る一般的路と人々が其存する事だ。時代に進行しているというよりも、あまりにバカバカしい話だ。

序文

スタイルの良い女性！

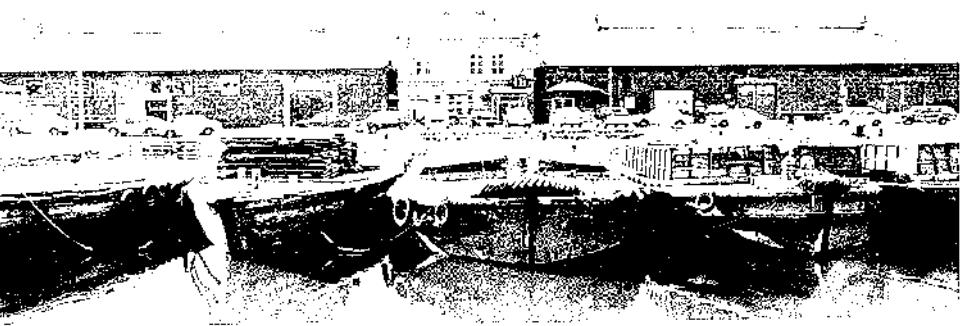
スタイルのよい女性が自分から望んでスタイルの悪くなる整形手術をするのか？

あたり前の話である。

スタイルの良い女性ならば、なお一層そのスタイルをいつまでも保とう、よりよくなるようと努力するだろ？

ところが小樽は豈そうというのだ。遺産を自分で壊そうというのだ。

時代に進行しているというよりも、あまりにバカバカしい話だ。



排気ガスと騒音の中で 散歩を楽しめるか？

市が運河埋め立てを急ぐ一番の理由

は、交通を円滑にする事によって経済の小樽の経済に明るい見通しが立つという事だ。

市の運河整備計画によると、「人々が楽しく散策し、おしゃべりをする、排気ガスをまき散らしながら人々の目の前を通り過ぎていく、おまけに歩道は車道より70cm低いから、まともに排

ガスをすこづしてしまつて、みんなに水管支炎が熱炎になつてしまつたまつたもんじやない命かけがない限り人々は寄りつくはすがない

おまけに運河沿いの常葉仓库は全部開店休業だ。新光が苦難道路になればそんなところには、よつほどの事がな

運河地区は公園になるどころか、死んだ場所になつてしまつのだ。死んだ

市の運河整備計画のことは言葉巧みに古民をだまくらかしているただの

文章なのである。

道路交通事故量

角をいたしましたがつているうちに 王将をとられたヘボ棋士小樽



清掃

市は昭和70年には交通量が現在の2倍近くに達するという調査結果を一昨年発表した。ところが最近の5年間、市内の交通量は全くの横バイ状態だという。

このエネルギー不足の時代に大眾に石油をまき散らして走る自動車が、市、見通しとおり急速に増えるだろうか？

それはと見通しは甘くないだろう。

確かに、六車線の方が快適だから六車線の道路を走るというだけの事だ。

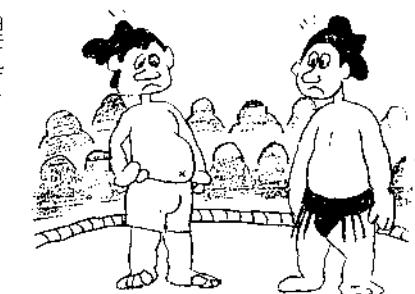
しかもその先の長橋地区に四車線のバイパスを作ったとしても、道々国道、大通りの十四車線分の車がそこに合流するのである。臨港線は快適に走っていても長橋までいけば必ず渋滞してしまう。おまけにその先の塙谷、

橋頭への道路は二車線しかしない。

これは臨港線だけ六車線にしても全く意味がない。自分の事にこだわりすぎていて先の事を考えていないのだ。

将棋にたどれるなら、自分の「角」をいたしましたがつているうちに肝心の「王将」をとられたヘボ棋士と同じである。

二手も三手も先を読まなければ将棋は勝てない。先の先まで見通さなければ小樽はよくならない。



風呂に入らなければアカだらけ になるのはあたり前だ

運河は汚いと臭いといふ。本当に汚い臭いといふなどにひき目にみても

運河の近くに住んでいる人達が全面保存しない顔をしないものわかる。

もしも、このまま全面保存する事になつたら誰だつて渡い顔をするだろう。

ところで、どうして運河は汚いのか……。されにしようとしたらないから汚いのである。運河建設の際に、浄化装置をとりつけなかつた

へんな観光客や市民であふれ、にぎわつてゐた事だらう。

ところが浄化装置をとりつけなかつた竣工をとりつけたのである。土手はない。年に数回、保存派の人達が土手の草刈りをしているだけだ。

つまり小樽運河は生まれてからただの一度も風呂に入つた事のない子供と同じなのである。親はもちろん小樽市だ。

相撲取りがパンツをはいて 土俵に上るか？

40m幅の運河が17m幅だけ残つたとしたらどうなるだろう？

雄大な40m幅の運河を見なれた小樽市民には17m幅の運河はため池か大きな下水にしか見えない。

運河と倉庫群と工場群で一つの秦晴らしい景観となつてゐる地区に六車線の道路を削りたまつたく、チヨンマケ結つた相撲取りがパンツをはいて土俵に上つてゐるみたいである。完全さまにならない。相撲取りは絶対マシンを縛めて土俵に上らなければだめなのだ。

その上道路が通つてもさうはり景気がよくならない。わかりきつてゐる事だ。この事は保存派の人達よりも道路建設に加担している小樽の経済の方々がよく知っているはずだ。六車線の道路を一本削したからといって現在の状況では全く見通しがよくないのだ。それでも善良な市民方が、せめてため池のようになつた運河の近くでも散策しようとしても排気ガスがこわいから近寄れない。昔の運河は思い出しながらやるせない気持ちが一段と強くなつたが、それには運河には舟もボンボン船もない、せいぜい小さなボートが幾つか並ぶだけだ。これじゃ情緒もへつたくれもない。

ところが運河を保存したらどうなるか。観光客がボチボチやつてきて

「この運河は昔、市議会で強行採決されたにもかかわらず根強い市民運動によつて残つたのよ。本当によかつたわね」とこうなり、新しい伝説が生れる。

急激によくならなくても将来の展望は明るい。市民の誇りも保てるし、そこから実益も期待できる。

問題だ。今さらガタガタ文句を言ったってだめだ」市側の姿勢はこうだ。たしかにそうだ。十四年も前に決まっていた事なのである。しかし十四年前と現在とでは状況が全く違う。ここに昭和47年に決定した市の人口予測がある。

「昭和65年の小樽市の人口は、昭和43年の19万7千人から26万2千人となる」となっている。

道徳変更



それに小樽は自動車の発展する以前に市街地が形成されてしまったから道路建設に適当なスペースがない。運河は市街地でも水辺である。水辺は人々に潤いを与える。ましてや小樽運河は日本の三大景観の一つといわれる程の文化遺産である。ということは幹線道路を市街地に引くと、道路をひく事は絶対によくない。いかに短く、いかに安くという事だけで決められた臨港線は今的小樽の状況では全くマッチしていない。費用が少し多くかかるとしても山回りに道路をひいた方がいい。その方が小樽のためだ。

江夏だつてよみがえつた



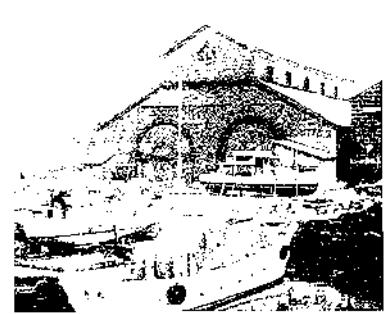
焼物・食事
居酒屋
暮六つ

アメリカは歴史のない国だ。一百年の歴史しかないのである。それだけにおさら歴史を大事にしている。
ワシントンでは、二百年前の運河をよみかえらせた。すると古い仓库がレストランに改造成され、演劇会館が開かれたり。付近にはショッピングセンターが生まれ、市民の憩いの場となり、ワシントンの重要な観光資源となつた。
小樽はどうだ。たった百年の歴史しかない。それならばおさらアメリカ以上に歴史的景観を大事にしていいはずだ。

海外の実例



保
存



たら降りられる。こんな便利な事はない。おまけに市の取り組み方によつては駐車場料金も入る事になる。こんなうまい話しあはかがない。絶対に損のしない話しだのが

「運河を全面保存しても運河の手前まで伸びた臨港線はどうなる。
たくさんのお金をかけて造ったのに全く無駄になってしまってはならないが、
運河が全面保存されれば当然そういう事はない。」
山も開こうとはすだ。どうすればいい。
簡単な事である。駐車場にすればいい。
運河をきれいに清掃して残せば観光客がくる。遠いところからの旅人もある。
ドライブがてら週末のデーターに行く人も多いだろう。そのくらい運河地区は人口マンチックな郷愁をさせられる所なのだ。
ところがせつかく来てでも車を満ご思
所がなかつたら困る。降りられないの
だ。そこで運河の手前に駐車場があつ

港で育った小樽はこれからも港で生きていくのか、それとも豊富な観光資源を生かして、地場工業などを発展させ、独特的のスタイルを持つ文化都市を目指してゆけばよいのか、

たしかに港は小樽の命である、が、先行きは決して明るくない。目の上の人たんこぶともいうべき石狩湾新港問題があるからだ。石狩湾新港が完成したら、大きな打撃は免れない。なぜなら、港湾の設備、立地条件など小樽はより石狩湾の方が数段上ののだ。まともに勝負したって勝ち目はない。あせってみたって泥沼に入り込むだけだ。もし石狩湾に対抗して港湾機能を充実させるにしても臨港線は道に障害にならないのか。運河を語るとき一番問題になる点だ。

る。臨港線を走る車の大部分は通り抜ける車であるのだから、そこで頭を切り換える必要がある。貴重な街並みが数多く残っている小樽は日本の中でもスコアル新しいタイプの街なのだ。街全体が文化的の風景ともいえ、その中でも運河問題は日本の学習が口にさそりて力説している。文化的の発展も成長しやすくなるにガラス産業など、すでに小樽の地場産業となっている。先行きは明るい。しかも小樽の場合、観光といつても他都市にみられる観光と一味ちがう格調の高いものなのだ。

「ホテルでドン・チャーン騒ぎ」とかたたきで夜の街にくり出す」というような観光ではないのだ。

「紳士的な人達が心のやすらぎを求め、やつてくる」という種類の観光なのである。

市はその事をわかっているのだろうか。力を入れない、新しい今までになかった事をする勇気がないのである。だからいつまでも目先の古くさい事に執着する。結果はよくならないのはすでに予測されているのだが、

二つづくばかりでドケチ、こんな男が出現したためしがあるだろうか……。こういう人間は人から信頼もされなければ出世もできない。

小樽市もこのままいけば銅陽化を一段と促進させるだけだ。

時代にマッチした政策を実現させなければ拘は悪くなる。

僕にとつての小樽

エスティバイルの余韻が、まだ、小樽運河や港の界隈に残っていた頃、私は東京の文化界に行き、相当の建造物課長にインタビューした。課長は直率にして、小樽運河や石造倉庫群は文化的に価値あるもので、つぶされるのは惜念である」という趣旨の発言をした。ただ、町並み保存の意志決定は、あくまで地元自治体が行うもので、文化庁としては口に出しすることはできなかつたことだ。當時、正直言って私自身の気持ちの中、「小樽運河は全国

的に見たら、社会問題として、どのくらいの重さがあるのか」判断に迷つていた。『小樽運河の問題は小樽だけの問題でよい』といふ人もいた。しかし文化庁は固執してからなり注目していくようだ。建設物課長はメモも見すらにスラスラとインスピリュードに答えた。小樽運河は全国的な問題の一つであり、町並みの再生という一物質力能主義と決別する。何か真の生活の豊かさを問う社会的、思想的問題として、もづと論議が深まるべきではないか、と私は思った。

私は五十三年九月、小樽支社から児童局に転勤した。今、思い出して、小樽の町並み保存問題で、真に向から論じる小樽市の職員はいなかつた。なぜか、若い職員まで運河のことをなるべく貶め、廃止の建物に入ると、運河問題などアバウト

「連河をどう思うか?」と尋ねると、「笑つてこまかずのが常だな。小樽の開港以来は、いろいろべき運河の存廃問題について市職員がいにモノも言えない状況は誠に不幸であった。

小樽運河と石造倉庫群は、一体となることでこそ価値ある観光を形成している。倉庫群が無くて連河だけであってもシラケてしまふ。その倉庫群は私有物である。所有者が取り壇しても、本来文句の言える筋合ではない。だから、小樽運河の町並保存運動には私有権との衝突がある。私が取材していた五十三年頃は、この私有権の壁を連河保存團体は論理的にも克服し切れていないよう思った。「町並みは皆の物」と、割り切る考え方もあるのだが、私には、説得力があるよりは思えなかつた。

蓮河堂の立ては是か否かの論議は盛ん



自家焙煎珈琲

……コーヒーだけの店……

あとりゑ

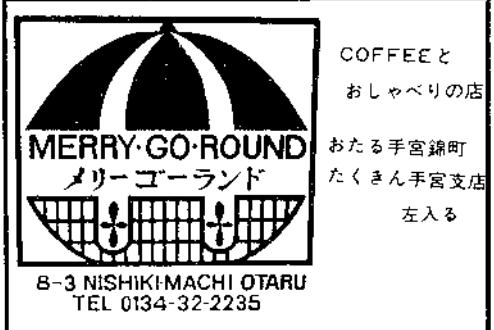
小樽市稻穂2丁目16番9号
phone 32-8686



飲み処 みくらチェーン

- 若松「みくら」
 - 稲穂「パール」
 - 嵐山通り「おとずれ」
 - 手富「琴」

全店女性募集 TEL 23-1880



COFFEEと
おしゃべりの店

左に入る

8-3 NISHIKI-MACHI OTARU
TEL. 0134-32-2235



五十二年の小樽油展で、どのくらいの運河の和不材になるほどほんんどノーラッタクなの。は、一体どうしたことなんだろうか。その点が、當時今も気がかりである。

現在、私が住んでいる溝口市は人口五万人あまりの街だが、結構「縫かき」と称する人達がいる。時折「デパート」などで絵画展が開かれる。その中に、あの懐しい小樽運河の絵を見かけることがよくある。絵心をそそられ、小樽に行く人は多い。ましてや、小樽の美術界はなおさらだろう。

無くそとす
小樽の市政会は並行採用で
ソツの街か見る見とる。滝川市民た
いるのダ」と、あきれ返る。滝川市長
に感想を求めるなら、「なんべバかなこと
を」という人ばかりだった。
五十四年六月、ジターンの若者達が
「滝川駅前サーカル」を結成した。こ
のサークルの呼びかけで、五十四年十一
月十八日、小樽並み見学会が行わ
れ、私も参加した。マイクロバスで午
前七時半、滝川を出発した。参加者は
二十五人で、若い女性が多かつた。小
樽は若い女性の心を引きつけるロマン
があるらしい。

観光旅行には「自然観光」と「文化観光」がある。私達の「旅行」は、むろん後者である。出发前、私達は小樽の街並みに関する資料を文献や新聞記事から作成、参加者に配付した。又、岩坂館長と一緒に上屋芸員の格調高く、しかも大変わかりやすい解説が心に残った。

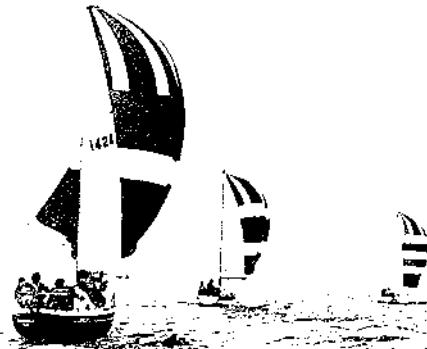
私達は「また機会をつくって小樽に行こう」と、話合っている。ただ、はつきりしていることは、小樽運河が土砂で埋まり、大型道路が出現し、あの独特の美しさを持った倉庫の建ちもぶつ景観が古無しになつたら、もう一度と小樽には行かないという事実だ。

とりで、傘をさしながら、カンバースに
向かう日曜画家とバーチャリ、一行は雪
にもげずに絵筆を握る姿に共鳴、
さすが小樽ネーと感心した。色内大通
の古い商家の街、かつて北海道のウ
オール街と呼ばれた田嶋行街の石造り
の建物などを、博物館の上屋学芸員の
案内で見て回った。『小樽は古いもの
がさりげなく残っている町です』とい
う上屋さんに一行はうなづく。
歩き疲れた私達は、ぶレンガの海猫
屋でコーヒーを飲みながら一休み。午
後は自由時間、北一ガラスに人気があ
つた、それから小樽文学館と美術館に
行き、岩坂桂二館長の案内を受けた。

海に出る
僕の心が自然になる
そこがいい！

要るは効果があれが多し』人気の無い浅灘へ乗り込み、捕泊し海へ飛び込む。半分の人は泳ぎに自信が無いのか、ういフシャケット(救命胴着)を着込んでまま、喜々として泳いでいる。潜って船底に付いた藻をかき取ると、それを自指して小さな魚達が押しよせて来る。

特に、シマシマのタイみたいのが、手にとまる様な近さまで寄つて来るのが愉快だ。シタクな時もある。それは、コンパニオンウエイ(出入口)に併を、サボートして双眼鏡の焦点を合わせると何とか砂浜には、ヒキニの姿がむなしく写っている! 喚々……。



と聞かれて、お詫びを口にすると、船員や専門家の豊かな実験の香りが、海面に爽やかな風の香を作っている。ヨット岬を越えると、ほるかな水牛半島の線は、ノコギリの歯になつて船の周囲よりも強さ増し海の色は、暗緑色となつてゐる。

日夜社会を明るくするために努力する

電気工事一筋三十余年
御気軽に御用命下さい

越前電氣株式会社

錦町8-1

☎33-2511



DO! OCEAN MASSAGE!

皆さん初めまして、「小樽一発」「若者、着のこの有名なる、よいえすたに」やつと小樽(子ら)い、潮つ氣タップりきいた我々の記事が載りました。大感激、大ハラスルして書くので、しつかり読んでくれ。



「今年こそヨットに挑戦しないか？」
ヨットマン＆ヨットウーメン入門は、
特に理由もなく、沖を走っているのを見
見てとか、テレビ・映画を見て一度乗
つてみたかった、白い帆・青い空に憧れ
でござ……。
というのが普通ヨットとの出会いのよ
うだ。

「ヨットは金持ちの遊びじゃないの？」
小生の服装を見て、テバートの赤札大感謝市で買った物ばかりと確認するや否や、不思議に懇問をきく。

金持ちの定説とは、金があること、無駄なことをする事である。

小生を例にると、手取は約10万円也。手である。小使いはその三分の一弱。
身資底なので貯金する必要はなく、



すればよい。ベンキ流りやら、修理を予備えたラクルー（飛船員）になれる。

「ヨットは楽しい！」

春はカレーと春サバがよく釣れる、特に春はなんとかは40cm位のやつが一組に2・3匹は掛ってくる。

うちの仲間には魚の料理魔がいる。
即ち、サバサンを食べさせてくれる。
もちろん船内には日本酒あり、ワサビあり、ワイワイカヤカヤ酒盛りとなる。
ガヤーなどが釣れてもムニエルにしてしまう。

「フグー」なんかが釣れたら、大変な御馳走なのだ。即ち、フグサンにしてしまう。
舌がシブれて、これが解けて食べるのが通常なのだ。
とにかく釣れたら、なんでも食べてこよう。

その三分の一の約三分の一に金額を引き込んでいる。それだけの予算含め、性格的に無駄な事ばかりできる。非合理的な人物たちは、ヨットのオーナーなる適性が十分にある。

新上文
新上文
新上文
新上文

元気だつたア！

何か変った事でもあつたかい
旅にでも行ってロマンを見つけたとか
すばら～、出会いがあつたとか

僕は転勤で

浜松から今じゃチ葉の山奥で

ひっそり暮してるよ。

静かな毎日だね

酒を飲んで、さうと、タバコ吸

人吏へと粉らゆる事にまた飲んで

こんな暮しいやいけない旅にも出

と思つてみても一文だ

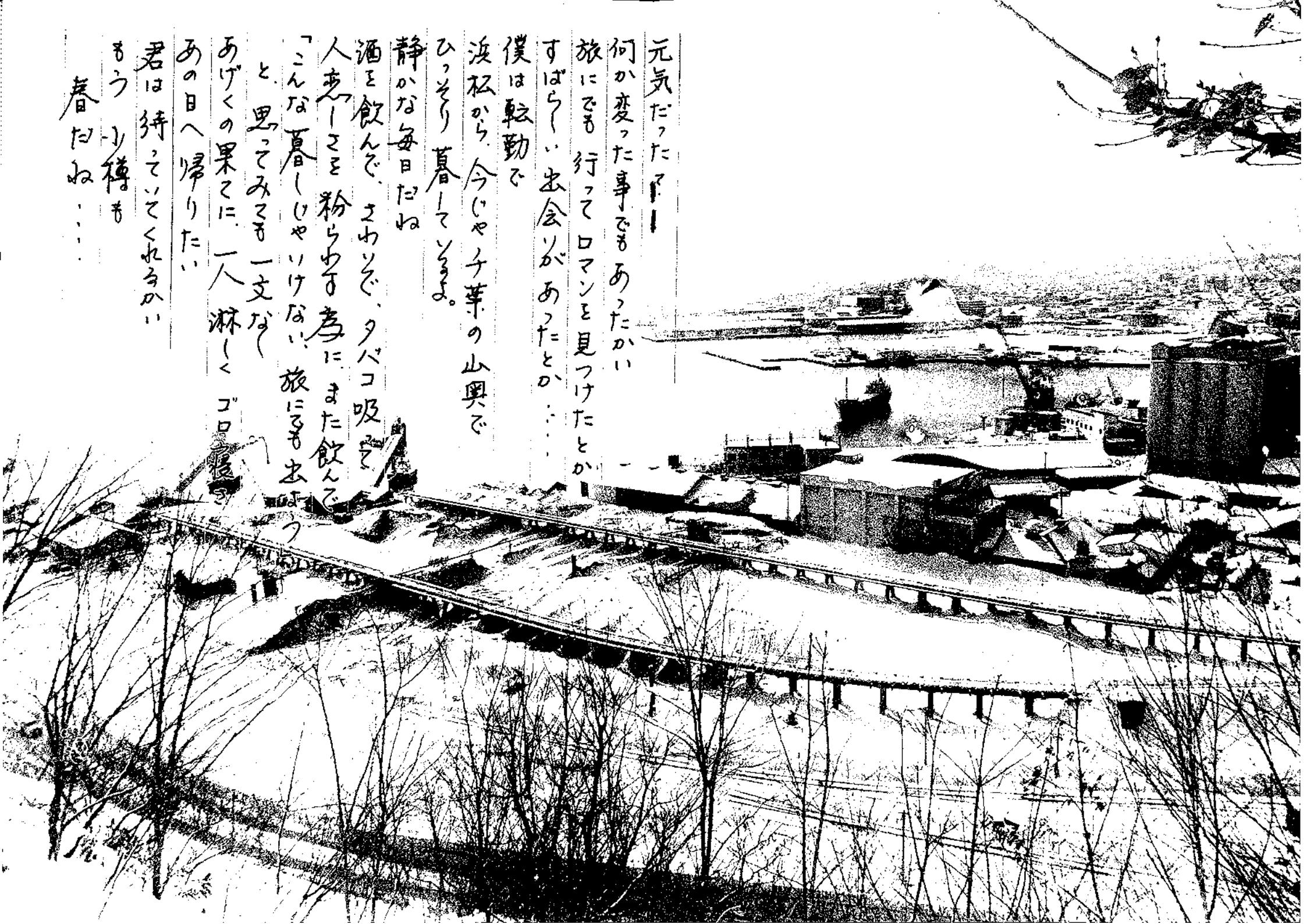
あがくの果てに一人淋しく

あの日へ帰りた

君は待つてくれうか

もう少し樽も

春ぬけ



「俺、小樽から来ました。錢函の昔の話、聞かせてください。」「やあに、さん、昔つたて、俺は漁師の事しか知らねえ、錢函つうのは、」
『金剛の手の筋書きがなかつたら、底度こにて、生幹の錢函の漁師が、』
『いるから聞いてみる。』と教えてくれた。
例えは、小樽ですら、こういう旅が、
たぶん気のスナックには、およそ似合
いそうもない老人が一人で、グラスを
傾けていた。それが、この錢函では、
この存在がなくてはならないように、
二部さんのいう芸術が、ここにも転が
っていることに、私は酔い続けた。

で動いて生きていた波しづかが、僕の
キャンバスに当たった瞬間、死ぬとい
うことわかったんです。僕は思つん
です。芸術は、発明でなくて、発見な
んだって……ええ……そりなんです……
この日の私の取材生命は、このへん
で終った気がした。もう何も書けない
気がした。マスターは、我が意を得た
りという顔で、私に向かって暖く笑つ
てくれた。

もつと前には、海賊がここを拠点に暴れまわったらしい。

しりべしのくにあさりむらおおあざぜにはこむら



取材しようと思ひ、小樽よりも時遠きの汽車に乗り込む。車中にて、どうう形で取材しようかと考えたのだが、固より、二三ヶ月と記者、果して結論の出ぬまま、錢函の駅に降り立つ事と相成る。まずは湖の香りの厳しさに、驚かされる。無論、小樽と同じ港町なので、それが若手達う。おそらく小樽の場合、町には湖の香りは途中で運河という閑門を通り事により、ある種の醉狂変化を伴つて、町に染み込む由では、だが錢函は港町といふより漁師町、町から出ると、すぐ海がある。何構うものなく、存分に湖の香りが、街を闊歩する。彼らの生活は、自然の直接戦であり、狂気や愚鈍にとりつかれたりせずとも、日常の生活それ自体、何か水滸なるものがあるよう空氣がしてならなかつた。

風の待合室

風の停車場
ぱぶすなっく

駅前 キンコン館うら
TEL013462-6449

寝るけれど、は口笛で、我らすまた、この時代でさえも、運ばは、街の邊りか、老練な分野だ。古めの仕事にしては、もう時が過ぎてゐる。時代であつたはずか、あれから、いつまでも、あれ程、苦心にこだえる、誠実の、誠実の、誠實な、老婆と子供が、手をつなぎて、家路をたどる、後宮殿、せめていたとしても、今の、旅館の灯が、やがて、大きな炎となるほど、金の色のは、街つて、いて、ほい、と思ふ。

せにはこ本通り
TEL013462-6416

連載小説

ロシア珍道中

レニングラード PART②
愛は国境を越えるか



いつなく僕の胸がときめく、オリヤ君は美しい！ 君は、たどたどしいロシア語で必死に君への思いを伝えようとしている僕を見て、ただただその大きな瞳をクルクルと廻し、笑い帳げるだけである。

オリヤを小生流にたどえるなら、その目はオドリ・ヘップバーンの様であり、髪はイングリッド・バーカー、口は太田裕美、髪はマリリン・モンロー、そつあとの「ローマの休日」のヘップバーンと「停車場」のマリリン・モンローをいつしょに、煮込んだ様な子なんです。年の頃は19、20才、身長は180cm前後、スリムなボディーに無駄かなオッパイ！ まるで、この偉大なる日本インテリと出会うために生れて来た様な子なのです。いや女性なのです。

のに30分以上かかっている。言葉に手振りというのではなく、ジヌスチャヤーをしながら思わず声が出てしまう。早く言えば、そんな感じである。小生が興奮して話すので、回りの人達がふり向いてはケラケラ笑う、小生はハツとわれに帰り、コニヤックをおおり、また手振り足振りで始めるのである。しかしオリヤは、そんな僕を微笑みながら、熱い視線を送ってくる。彼女が何を言っているのかは良くわからなかつたが、「ただひこ、あなたは素晴らしいわ、まるで東洋の哲人ね！」と、たぶんそんな事を言ったのだろう。

オリヤ、そんな素晴らしい僕の知性も、君の前ではツメを抜かれたライオンさ、君の前では鉄のよくな僕の理性も、この熱い気持ちをおさえ事はできやしない。小猫ちやん！」

実はこの時小生は、刑事コニヤックのまわをしてみたり、ゆうに40分はかかったのではないだろうか？

男の熱い気持ちは必死に伝えようとすれば、必ず伝わるものである。オリヤは次第にトローランとし、瞳が潤んできた。これはまさしく恋する乙女の目である。

「一曲踊ろうか？」そういって、小生は彼女の手をとり立ち上った。目と目を見つめ合う二人には、言葉はいらぬ。頭を赤らめ小生の腋に抱れるオリヤ、この時ロシアに来て良かったなア！ とつくづく思った。

ロシアの女性達は意外なほど、日本的であった。すごく恥かしがって顔を赤らめるし、着ている物も貞潔である。レニングラードは、白系ロシア人が多く色の白い極めてヨーロッパ的な人が多い、街の美しさとあいまつた、人が歩くということが本当に楽しめた。

「タタヒコさん、散歩をしましよう」その言葉を待つたように、二人はシンクランドホテルのバーを後にした。ネバ川のほとりを歩きながら、小生は運命の不思議さを感じ、めぐり会いについて語った。

「私の部屋に行きましょう」つい、ついに来た、この瞬間ノついに愛は国境を越えようとしているのである。

「40ドルでいいわよ！」

尚、それからどうしたのかは、遺憾ながら記憶にございません！

（30ドルにまけてくれ！）

「な、例、お、オリヤ、き、君は……

（僕達の愛は……）

RECORDS

一枚のレコードが未知の世界を

明日に向かって『ノビロ』 ノビロ・ブラザース

知恵遺れと種々の病氣などを併せもつた精神薄弱鬼達が、いくつもの障害を乗り越えて作ったこのレコードはお世辞にも上手だといえるものではないし、どの曲も平凡な曲ばかりです。一昔前にはやったパンチャードのレコードは、おなじりに聞き流します争はできません。

青空のように広がる彼らの心のあたたかさ、純心さがこのレコードの中から、人間は何だって、やってできない事はないんだ。克服できない事はないんだよ」と、教えてくれるようですね。(金欠貧児)



民謡歌謡『海の斎太郎さん』 キリキリ兄弟

千昌夫、新沼謙次に次ぐ、岩手第三の男達。岩手県吉田吉里出身、その名もキリキリ兄弟。小さな頃から民謡を歌い続け、歌ひとすしに生きてきたのだから、その歌唱力は、その辺のスカウトボーカリストが違う。心ゆくまで伸びてくれる、その歌声が、波のリズムと女ごころに流れれる時、今の若者が味わった事のないこの不思議な音の洪水、黄色魔術樂團。その音たるや説明不可能。

限定版につき、問い合わせは、ふくえすた編集部まで。

(草志郎)



「音の魔術師」イエローマジックオーケストラ

ファンション的で、非ファンション。ミーハー的で、ハイ・テクニク。革やかで、どとめ色。その名は、イエロー・マジック・オーケストラ。この不思議な音の洪水、黄色魔術樂團。その音たるや説明不可能。絶対ノ装しめるレコードだ。

ファンションと音樂の結合した現音だ。ポエムだ。メルヘンだ。メンバーのひとりひとりがカリのキャラクターと歴史を持ったミッショナリーシャンで、なにげなく聞いても、じっくり聞いても十分楽しめる。

(丹後)



まやみのみたべどう
叫! 桂

■32-8937 おとぎ櫻井通

音楽酒場

どり~む

DREA



花園3-6 昭和通り

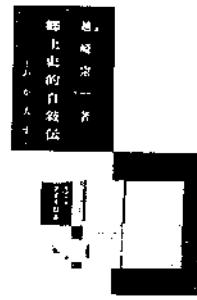
TEL 33-0892

わが人生、『郷土史的自叙伝』

済民であり、郷土史家であり、アイヌの研究者でもあった著者が晩年執筆した遺稿ともいえる原稿の中から一部を創愛して発行されたものであるが著者の家系、セラリーマン時代、太平洋戦争時代、戦後、一生に渡つての出来事、关心事が綴られていて文化的に多方面で活躍した氏モダン、ボイドあり、晩年は小樽の生き様がさまざまと描き出されていました。

常に時代の先端をいく考える持ち立であつた者は、若い頃は相当の市の文化的事業(博物館誕生)に参加し、又連河は貴重な文化財であると説いたのも氏であります。

越崎宗一(明治34年7月29日生まれ) 小樽運河を守る会初代会長 昭和51年10月19日死去



青春の総決算『浮かぶ軍艦』



作者プロフィール 下田修一(昭和25年1月生まれ) 小樽詩話会会員 (小樽詩話会 1800円)

酒と友とへ贈る詩『細山美枝詩集』



細山美枝(大正14年8月16日生まれ) 著作権子氏に押捺を告う、小樽詩話会会員。昭和53年9月8日死去。 (小樽詩話会 500円)

他界した作者の母を追悼する意で、出版されたというこの詩集「思いしリーズ」「10編の他5編計15編で構成されていて『思いしリーズ』では、女優「秋吉久美子」等を題材に取り上げていて、異性へのエロチズムと

生の根源をなす神秘的ロマンが、独特なタッチで描かれています。

生とは何なのか、社会とは何であるのか、現代に生きる私達に作者は大きな波紋を投げかけ、それを言葉で表現することの偉大さを教えてくれます。

5年後のベストセラーを、あなたが本第にも一冊……」

一冊の本が深い眠りを・・・

この本は見てのとおり、別にどこにでもあるような、ありふれた週刊誌の製本で中を開いて見ても、別にどうとどうなさし縫ひとつありません。

ただ細山さんの想いのみが、活字としてのつているだけです。

そんな一冊のありふれた自費出版

の詩集だけれども、その中につまつ

てる細山さんのどこか淋しくも、

時には人いぢばい友達への思いやり

と感謝の心が感じられてくるんです。

そして、この詩集を出した小樽詩話

会の、その友だち細山さんの死への悲しみが伝わってくる思いがしてな

りません。



スキーバカの町での国体だ



「白い恋人たち」

「スキーのふるさと小樽国体」見て感じて！

日本中のスキーヤーか、大狗山で、飛んで走って滑って泣いた、国体も、

北海道V2で、幕を閉じた。しかし、少年男子ジャンプでの、皆藤孝行の優勝、大回転での佐藤、相原の活躍など、小樽っ子をわかしたね。

何とこの国体、選手役員、千余人も、活動してのピックアップ、開催中、一番ピックリした事は、小樽のどこに

隠れていたのかと思うほど、おまわりさんの数だよね、延人數、人以上

とは、小樽の町は制服、色々だね。

道警にとっては、大事美でしなよ。

小樽は札幌にくらべ、雪が多く、寒いよ、でも、町はきれいだし、海が見えて、本当によかったな」と、笑顔で話

る小樽警察署庶務係長の中川稔さん。

全道各地からの応援と、市民の皆様の協力で無事に仕事を果たせる事が出来て、本当に良かったな」と、笑顔で話

る中平さんは、21才の自衛隊上長さん。

競技が始まると、奥達の仕事です。

演技に比べ、華やかな気分がなんとも言えませんね」と、スヌードル

さ、優雅な色と美しさ、優雅な色と美しさを表現する姿しさを

ご自分で、お作りになりませんか、初めての方でも、短時間のうちに

れます。

りりやんのもつ素材

さ、優雅な色と美しさを表現する姿しさを

ご自分で、お作りになりませんか、初めての方でも、短時間のうちに

れます。

りりやんのもつ素材

さ、優雅な色と美しさを表現する姿しさを

ご自分で、お作りになりませんか、初めての方でも、短時間のうちに

れます。

花の応援団の、あの、慈恵寺先輩がまたやって来る。前回は去年の秋にやつて来たのですが、おもしろさ楽しこして楽しその中的ベソスと小樽にやってきたフォーカ・シンガーの中では一番充実したステージでした。

ちっとも売れないけれど、とつても素戔ないちゃんさん、今からとっても樂しみです。

花の応援団の、あの、慈恵寺先輩がまたやって来る。前回は去年の秋にやつて来たのですが、おもしろさ楽し

そして楽しの中のベソスと小樽にやってきたフォーカ・シンガーの中では一番充実したステージでした。

ちっとも売れないけれど、とつても素戔ないちゃんさん、今からとっても樂しみです。

春だよポカポカコンサート



もうじき春がやってきます。春一番のコンサートはこれ、春だよポカポカコンサート。花も咲く乙女達?が主役であります。別名お嬢様?コンサートであります。

居酒屋で焼酎ばかりあおついているおじさんも、スナックでウイスキー飲んでる君達も、彼女らの優しい叫声にひたつみませんか?

会場 天理教館

日時 3月20日(木曜日)

開場 午後5時より

入場料 500円(花のタネ付)

連絡先 一西辰屋 ☎ 32-4049

どりーむ ☎ 33-0892

ドリンクの用意あります

会場どりーむ

日時 3月25日(火曜日)

開場 午後6時30分より

入場料 100円

主催及び連絡先

一西辰屋、どりーむ

パツチワークスクール

御殿まり教室御案内	
期 日	4月10時~12時
期 日	4月11時~13時
入会金	2,000円
連絡先	小樽市桜5-22-4
材 料	官原寛子 ☎ 54-5734
⑥福井楽部	福徳2-12-22-9960
⑦自宅	PM6時~8時
⑧メリーゴーランド	錦町8-1-3
月曜日 PM1時~3時	金曜日 AM10時~12時
PM6時~8時	PM6時~8時

ホイホイハウス



TEL 32-5748

コンビニエンス

ナカタ

稲穂3-4-17 TEL 22-3947-33-1751

酒・食料品・日用雑貨・雑誌・その他たくさんの生活必需品を取り扱え、従業員一同深夜までお待ちしております。

なぎらけんいちコンサート

花の応援団の、あの、慈恵寺先輩がまたやって来る。前回は去年の秋にやつて来たのですが、おもしろさ楽し

そして楽しの中のベソスと小樽にやってきたフォーカ・シンガーの中では一番充実したステージでした。

ちっとも売れないけれど、とつても素戔ないちゃんさん、今からとっても樂しみです。

花の応援団の、あの、慈恵寺先輩がまたやって来る。前回は去年の秋にやつて来たのですが、おもしろさ楽し

そして楽しの中のベソスと小樽にやってきたフォーカ・シンガーの中では一番充実したステージでした。

ちっとも売れないけれど、とつても素戔ないちゃんさん、今からとっても樂しみです。

花の応援団の、あの、慈恵寺先輩がまたやって来る。前回は去年の秋にやつて来たのですが、おもしろさ楽し

そして楽しの中のベソスと小樽にやってきたフォーカ・シンガーの中では一番充実したステージでした。

ちっとも売れないけれど、とつても素戔ないちゃんさん、今からとっても樂しみです。

花の応援団の、あの、慈恵寺先輩がまたやって来る。前回は去年の秋にやつて来たのですが、おもしろさ楽し

そして楽しの中のベソスと小樽にやてきたフォーカ・シンガーの中では一番充実したステージでした。

ちっとも売れないけれど、とつても素戔ないちゃんさん、今からとっても樂しみです。

MELODY-HOUSE
マーサ・タナ
小樽市稲穂1-9-11 ☎ 23-7225

コンビニエンス
ナカタ

稲穂3-4-17 TEL 22-3947-33-1751

酒・食料品・日用雑貨・雑誌・その他たくさんの生活必需品を取り扱え、従業員一同深夜までお待ちしております。

小樽ハモンド音楽センター

☎34-3331

小樽市花園2丁目 二見屋ビル3F

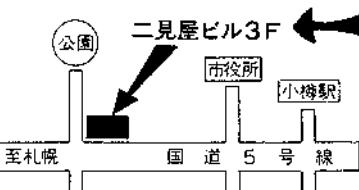
3. 15. AM10:00

君たちのフリースペース
今ここに

LMスタジオ

OPEN

HAMMOND



小いえすた・小梅 通巻7号 発行所／小梅夢の街づくり実行委員会 発行責任者／原田佳幸 写真／広告のアンセン 印刷所／米沢印刷紙業株

